

毒劇物の管理を手書きから電子化

毒劇物管理システムの開発

福岡県工業技術センター 機械電子研究所

目的

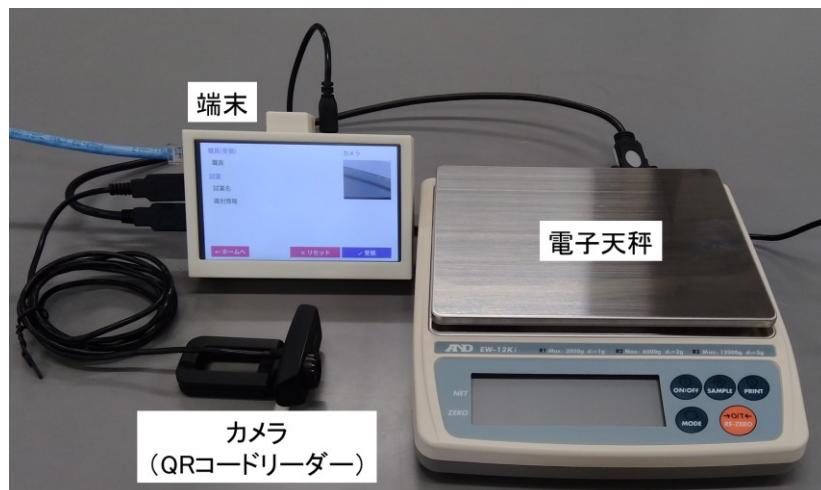
- 研究所内に保有している毒劇物の在庫数と使用状況を遠隔で一括管理。
- 従来の紙による手書き管理から電子化することで負担を軽減。

概要

IoT 技術を活用し、福岡県工業技術センター各研究所内に点在する毒劇物の在庫数と使用状況（使用者、使用日時、使用量、残量）を使用者に負担をかけることなく遠隔で一括管理することができる「毒劇物管理システム」を独自に開発し、運用を開始した。

特徴

- QRコードリーダーで使用者、毒物・劇物の情報を読み込み、電子天秤で毒物・劇物の重量を計測することにより、毒劇物の在庫数と使用状況（使用者、時間、使用量、残量）を自動的にデータベースに登録。
- 受払簿、使用簿の自動作成および Excel 形式でのダウンロードが可能。
- 遠隔操作によるセキュリティ的に安全なシステム運用（メンテナンス、アップデート処理、不具合対応）が可能。



毒劇物管理システム外観

毒劇物受払簿

← 戻る ダウンロード

管理部署	試薬名	内容量	保管場所
技術課	メタノール	500ml	薬品庫

No.	日付	取扱主任者(代行者)	管理責任者	識別情報	摘要	受	払	在庫
1	2020/04/01	機電研太郎	機電研責任者	劇物2	受領	1		1
2	2020/04/01	機電研太郎		劇物3	受領	1		2
3	2020/04/30	機電研太郎		劇物3	払出		1	1

帳票ダウンロード画面(Web ブラウザ)

成果

- 令和2年4月より工業技術センターにおいて実運用を開始。
- 毒劇物管理業務の効率化とヒューマンエラー（手書き入力ミス、管理簿紛失等）の防止が実現。
- 工業技術センター内の全毒劇物の一括管理が実現。

【お問い合わせ先】

■研究に関すること

田口 智之（タグチ トモユキ）、林 宏充（ハヤシ ヒロミツ）

福岡県工業技術センター 機械電子研究所 電子技術課

電話：093-691-0260 E-mail：iot@fitc.pref.fukuoka.jp